

事務事業名		伊那谷自然史資料展示公開事業			会計	一般会計						
H27担当課等名		美術博物館		H27係等名	学芸係		H26係等名 学芸係					
基本計画上の位置づけ		政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり			事業種別	政策	開始	1	終了	
目的		対象(誰・何を)			1 飯田下伊那広域圏の地域住民 2 学芸員の調査・研究活動		指標名及び単位		26年度数値			
		意図(どういう状態にするか)			1 特別展等の開催を通じて、自然や文化・芸術に対する関心を高め、新たな知識や感動を提供する。 2 調査研究活動の内容を地域に還元する。		圏域住民数(人)		164580			
		向上させたい上位施策の成果指標			1飯田の自然・歴史・文化を学んでいる市民の数(延べ人数)							
目標		種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
		成果指標	特別展等館主催展覧会の観覧者数(延べ人数)			8000	8974	8000	8000			
		成果指標	企画展(特別展・企画展・特別陳列)の回数(回)			2	2	2	2			
		定性目標										
事業概要		1 伊那谷の自然に関わる特別展・企画展・特別陳列などの企画展示、及びロビー展示 2 伊那谷の自然に関する調査・研究・資料収集活動の成果を、展示を通して市民へ還元する 3 自然常設展示										
26年度事業内容		事業内容				名称			活動指標			
		1 企画展示及びロビー展示 (1)企画展示「古代の生きもの大集合」 会期:7/5-9/28 (2)パネル展示「南アルプスのジオパークとエコパーク」 会期:9/13~12/28 2 図録・リーフレット等の発刊 3 自然常設展示				1 自然展覧会回数 2 図録・リーフレット等の発刊数 3 自然常設展示の更新箇所数			1 2回 2 1点 3 1箇所			
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		4,183	3,549	3,139	3,772	[25特定財源](国)社会資本整備総合交付金(充当率45%) [26特定財源](国)社会資本整備総合交付金(充当率45%) [27特定財源](国)社会資本整備総合交付金(充当率45%)						
国庫支出金		431	810	665	900							
県支出金												
起債												
その他												
一般財源		3,752	2,739	2,474	2,872							
人件費計(千円)②		5,722		0								
正規職員所要時間		1,600										
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		9,905	3,549	3,139	3,772							
事業内容・目標達成状況の振り返り		夏の企画展「古代の生きもの大集合」では、解説パネルをできるだけ少なくし、各コーナーごとに大型標本と大型背景パネルを組み合わせ展示したため、古代の雰囲気分かりやすいと好評だった。また企画展示室だけでなく、ロビー・常設展示室も利用して、展示内容を最大限に増やしたので、来館者にとっては見ごたえのある企画展示になった。										
改革改善の考え方		①問題点 生命の誕生から現在までの地球の歴史にそって展示したが、絶滅の理由や新たな生きものの発展など、地球と生きものの物語を分かりやすく伝える点では不十分だった。										
		②改革提案 量よりも質を高めて展示資料を精選したり、紹介する内容をもっと絞りこんだりすることが大切である。										